

THE
Lion

336-C 1R.3Z. FUKUYAMA SHIN ICHI

6 June
2016

福山新市ライオンズクラブ会報
2015.7~2016.6

336-C地区ガバナースローガン
『”輝く未来へ” We Serve』
ガバナー 片岡 文彰

福山新市L.C.会長スローガン
『人におもいやり
地域に感謝 We Serve』
会長 一色 浩之





8月23日 吉備津神社奉仕・早朝例会



9月13日 LC杯少女フットベースボール大会



この一年をふり返って

会長 一色 浩之

本年度、「人におもいやり 地域に感謝 We Serve」のスローガンのもと、皆様の御指導、御協力のお陰をもちまして計画していた事業が遂行できたのではないかと思います。この一年間大変ありがとうございました。

また、本年はR・Zの編成があり1R3Z4クラブから1R3Z10クラブ460余名の大きなゾーンになりました。たくさんの方々との面識をもつことができ、又各クラブの個性あるアクティビティを拝見できるなど貴重な経験をさせて頂き感謝申し上げます。

当クラブのアクティビティも吉備津神社の清掃奉仕から始まり愛の献血、グラウンドゴルフ、平和ポスター、菊地幸夫弁護士を招いての青少年健全育成講演会など各委員長が個性を生かされ大変楽しく、地域の方々にも喜んで頂けたと思います。

また、薬物乱用防止出前教室では当初予定していた新市小学校、戸手小学校の他、中央中学校からの依頼もあり、全校生徒を対象に講習を行いました。下川講師のDVDを使っでの説明はわかりやすく生徒達に薬物の怖さが十分に伝わったと思います。また松葉委員

長の軽妙な司会ぶりに先生、生徒達も楽しく笑っておられたのが印象に残っています。未来ある子供達に命の大切さを教え、薬物から守っていくのはわれわれ大人の責務だと思います。

悲しいこともありました。昨年8月には追林昌弘様が突然御逝去されました。会員一同ご冥福をお祈りいたします。

今年になってからは、追林貴之さん、友安達也さん2名の入会があり今後クラブでの活躍を御期待するところです。

最後になりましたがこの一年間の運営がスムーズにできましたのも岡田幹事をはじめ理事および委員長の皆様、会員の皆様のお陰と申します。心より感謝申し上げ厚く御礼申し上げます。

この一年間ありがとうございました。



10月7日 愛の献血



11月3日 LC杯グラウンドゴルフ大会



11月3日 LC杯少年野球大会



幹事を終えて今

幹事 岡田 哲也

一色会長、私を幹事に推薦頂き本当にありがとうございました。

一年間、至らぬ点ばかりの幹事でしたが、

会長をはじめ役員の方々、メンバーの方々に支えて頂き何とか幹事の職を終えることができました。本当にありがとうございました。

今期はゾーンの編成で1R3Z、4クラブから10クラブになりました。その中で幹事をさせていただき、本当に私自身、勉強になり、また、色々な方々と知り合い良い経験をさせていただきました。幹事という職じゃないとできないことも勉強させていただきました。

本当に勉強の一年でした。これからも、もっともっと勉強し福山新市ライオンズクラブの一員として頑張っていこうと思います。今後ともご指導よろしくお願いします。一年は本当に、あっという間に過ぎました。次期役員会から始まり次期委員会、次期会長幹事会と会議だらけでしたが、今思うと本当に皆さんに支えられて、滞りなくスムーズにスタートができました。スタートしてからも色々なアクティビティを事なくこなしていけました。講演会も大盛況に終わり、これも本当に役員、メンバーの方々にご指導、ご協力のおかげだと思います。支えられて支えられて一年頑張れたのだと思います。

一色会長を全力でサポートしますと言って、どのくらいできたでしょうか？。また、初めての幹事報告を去年の最終例会でさせていただきました時「笑顔で一年、幹事報告をします」と言いましたが、皆さまの前に立つと中々緊張して出来ませんでした。あたたかい気持ちで幹事報告を聞いて下さり大変感謝しております。

一色会長の下で幹事が出来たこと誇りに思います。ありがとうございました。またこれか

らもメンバーの方々に、ご指導のほどよろしくお願い致します。



次年度会長を拝命して

第一副会長 出原 正博

2003年12月5日に歴史と伝統のある福山新市ライオンズクラブに入会させて頂き、早や12年半が経とうとしております。

高校を卒業して以来、長い間、地元を離れておりましたが、当クラブに入会させて頂いたおかげで、多くの方々と出会うことが出来ました。また、メンバーの方々とお付き合いさせて頂く中でいろいろなことを学ばせて頂きました。この度、次年度会長を拝命し、大変光栄に存じますと同時に、責任の重さに身の引き締まる思いがしています。

次年度の会長スローガンは、「固い絆 笑顔で奉仕」を掲げさせて頂きました。より良いライオンズ活動を行っていくためには「メンバー同士の絆」「地域との絆」「家族との絆」が大切だと考えています。福山新市ライオンズクラブの堅実なクラブ運営やアクティビティ

が継続されてきたのは、固い絆があるからこそですし、メンバーの方々の素晴らしい笑顔が奉仕を通して地域との絆を強くしてきたのだと感じています。また、奉仕の輪を拡げていくためには、家族の理解と協力が欠かせません。

このスローガンのもと、次年度のクラブ運営、アクティビティにつきましては「明るく、元気に、楽しく」をモットーに活動して行きたいと考えています。

歴代の会長を中心に先輩の方々が築いてこられた伝統を守り、この一年間、榎本幹事と力を合わせ、役員、並びに各委員長、メンバーの方々にご指導、ご協力を仰ぎながら、精一杯頑張って参る所存でございます。何卒よろしくお願い申し上げます。

次期幹事職を拝命するにあたり

次期幹事 榎本 克司

福山新市ライオンズクラブへ入会して8年が経とうとしています。入会当初は、あまり出席していなかったように思います。最近、いつの間にか良く出席するようになった自分がいて不思議なくらいです。これも諸先輩たちが公私にわたり、うまくコミュニケーションをとって頂いた結果なのだと感謝いたしております。

今まで、ライオン副テーマー、IT・PR資金獲得委員長、テールツイスター、会員委員長、会計と少しずつ役職を頂き務めてまいりました。次期は順番からすると財務委員長かなと



想定して、少し時間に余裕ができると思っておりましたところ、次期幹事職をお願いされ、最初は、ビックリボンでお断りをしようと考えていました。クラブの役職でも忙しい役どころであることと来年度のスケジュールの組み立てが非常に過密になることも想定できました。私のような者に務まるのか不安でした。出原次期会長より「楽しくやりましょう」と声をかけて頂き少し安堵し、お受けすることにいたしました。

しかしどのような仕事にまわっているのか、全体像が見えない中、仕事量、時間量もわからない状態の中、また諸先輩からご指導、ご助言を頂きながら、少しずつライオンズ行事をつかみつつあるのが現状です。

のんびりした性格のように見えますが、かなり神経質な面もあり、出たところ勝負のようなどころもある私ですが、楽しくライオンズ活動をさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いしたいと思います。

私自身、出原次期会長をサポートしつつ、目の前の仕事と役割を誠実にやっていこうと思います。まだまだ未熟ですので至らない点が多々あるかと思っております。来期1年、皆様のご指導、ご鞭撻、ご協力のほどよろしくお願い致します。

入会 50 年を思う

重田 治之



私は創立 2 年目の昭和 40 年、34 歳の時、入会いたしました。

その頃の新市は繊維産業が盛んで、町全体が活気に満ちており、統率された環境のもと、例会では経済

ニュースが手に取るように分かり、勉強の場所でした。

先輩方の指導を受け、テールツイスター、幹事、会長となり、青少年育成事業では初めてクラシックをとり上げ、ヴァイオリニストの千住真理子さんを呼ぶ事が出来たのも良い思い出です。

ライオンズクラブで経験した事が全て後々の自分の糧になり、すばらしい良き仲間と若さ溢れる優秀なライオンに巡り会えたおかげでここまで続けてこられたと感謝しております。

委員長を終えるにあたっての所感

情報会則・指導力育成委員会
委員長 藤岡 孝二

嘗て私はこの委員会をして“檻”と称していた時期がありましたが、本年度まさか自らが

その任に当たろうとはと、感慨深さと同時に、よる年波を実感させられました。いよいよ今年から前期高齢者の仲間入りです。

さて本年度当委員会の課題は、昨今類発する災害等に対して速やかに対応が図られるよう、内規へのマニュアル化を付託されました。早速昨年 5 月委員会を開き協議の結果、本年度 7 月 1 日より災害等特別基金の設置を図る事が出来ました。加えて小川会長の決算時に 150 万円の予算化を図る事も出来ました。



それと委員長の役割として、新入会員の歓迎の挨拶がございます。お蔭様で本年追林さんと友安さんをお迎えする事が出来ました。その折、当クラブへ入会出来た事は偏に“縁尋機妙 多逢聖因”の恩恵に浴する事であると申し上げました。その理は誌面の関係上割愛致しますが、お二方にはその意のある所をお汲み取り頂き、クラブの一員として益々のご精進を期待して止みません。

最後になりますが、キャビネットの混乱が随所に見受けられる昨今ですが、ここ数年来よく耳にします“専権事項”なるものが組織運営の中で闊歩しているようです。私的にはガバナンスの要諦は偏に必携並びに運営マ

ニユアル等の則を越えずではなかろうかと確信致しております。

幸い当クラブは会長を中心にして和やかなクラブ運営に終始されており、伝統あるクラブに相応しい気風を引き続いて頂ける事をご期待申し上げまして、委員長としての所感に代えさせていただきます。

みなさま、ご協力ありがとうございました

会員委員会 委員長 宮口 泰彦

会員委員長を務めるにあたり増員 2 名を目標に掲げておりましたところ、本年 2 月に追林貴之さん、3 月には友安達也さんの入会式が無事完了しました。年度も後半になったものの目標を達成することができたことも勧誘・説明に協力してくださったメンバーの力なくしては果しえなかったことであります。改めてありがたく感じております。

榎本前委員長から引継ぎを受けた当初から大変だなとは思っていたものの、声かけるたび聞かされる「断られる理由」がもっともらしいものばかりで、どう取り組むべきかなどと悩むばかりの毎日が続くうち、メンバーの皆さんに助けられながら 2 名の入会を終えることが出来ました。新会員の方からライオンズに入ってよかったと言ってくれたのを聞いたら、もっと声をかけたい、あともう一人と思っていたら、あっという間に時間は過ぎて交代の時期となっていました。



勧誘する側の人として、福山新市ライオンズに入るとこんなにあるよってことを説明するよりも、入会させてもらわなきゃ損するなって感じられるくらいにならなきゃと思いました。でも本当の良さは入会してみなきゃわかりません。今後ともより多くの方に入会していただけるようなクラブになっていきたいと思っています。また新会員が入会されたのちは、クラブに馴染めているか、楽しめているなどもっと気にしていけるようになりたいと改めて感じました。

また会員委員長はゾーンレベル会員委員会への出席をします。今年から 1R3Z は 10 クラブの組織となったことから、色々なクラブのメンバーと交流でき良い経験となりました。家族会員の勧誘を強く勧めるキャビネットの考え方には反感を持っていましたので、当クラブの従来の正規会員の獲得に努めるべしとの態度に誇りを感じつつ出席させていただきました。

会員の獲得はクラブの将来を憂れうなら当然のこととは思いますが、数集めに翻弄されての会員勧誘だけはしたくないと改めて思いました。



一年を振り返って

計画委員会 委員長 有木 康彦

本年度は一色会長、岡田幹事のもと、計画委員長という大役を仰せつかりました。

委員会の皆様と毎月の誕生月プレゼントについてご協議いただいた折り、果物好きの私のワガママでフルーツ誕生券として下さったことで、まずは第一関門を突破できました。ありがとうございました。

福山ニューキャッスルホテルでの試食会におきましても、一色会長により「委員長に一任します」という事で、ますます責任を感じた事を思い出しております。

12月の同伴例会の清興決定の折も、委員会の皆様から「委員長にお任せします」と背中を強く押しいただきまして、色々迷う事無く準備することが出来ました。

同伴忘年会当日の清興をドキドキしながら迎えましたが、さすがに音楽大学の学生達だけに私の不安は杞憂に終わりました。「良かった!!楽しんでいただけた!」と安堵したのを思い出します。

5分間スピーチは例会時間を調整しながら行いましたが、中根様、藤本様、大変ありがと

うございました。中根様のご健脚には皆一様に驚き、藤本様のアットホームなスピーチには心がほのぼのとしたことを覚えております。

まだ最終例会が残っておりますが、皆様のいい笑顔を司会席より見学させていただきながら、当委員長の仕事を終わらせていただきたいと思っております。

あれこれと出来の悪い私をメンバー全員の皆様で支えて下さり、大変感謝しております。ありがとうございました。

一年を振り返って

環境保全・安全福祉委員会
委員長 松葉 耕二



一年を振り返って、初めての委員長で活動させて頂き、8月の吉備津神社（一宮さん）の清掃奉仕（早朝例会）をはじめ、敬老会の米寿のお祝い、「愛の献血」、グランドゴルフ大会、新市社会福祉協議会への寄贈、薬物乱用防止教室の開催、ランドセルカバーの配布とありました。

「愛の献血」では、メンバーの方々をはじめ多くの人にご協力を頂き、本当にありがとうございました。

グランドゴルフ大会では、メンバー（一色会

長・出原正博第一副会長・高橋壮太郎さん・松葉）で参加致しました。三好勇様にアドバイスを頂きましたが、残念ながら結果は思わしくありませんでした。しかし、地域の皆様との交流は、大変楽しくさせて頂きました。

また、薬物乱用防止教室では、下川高広講師にご協力頂き、メンバーと講師の資格をお持ちの方々と、福山市立新市中央中学校に於いて、初めての薬物乱用防止教室を開催いたしました。後日、新市小学校・戸手小学校でも約45分の授業の中で開催致しました。

ランドセルカバーの配布は、サイズを大きくする事が大変でしたが、何とか間に合い無事新一年生にお渡しする事が出来ました。

最後に、メンバーの方々の参加が必要不可欠な事業が多い中、積極的にご協力して頂き感謝致しております。

一年間大変楽しく活動させて頂きました。本当にありがとうございました。

一年を振り返る

YCE・教育国際委員会
委員長 寺岡 謙

時が経つのは速いもので、YCE・教育国際委員会委員長になって、もう1年が過ぎようとしています。私にとって、委員会の委員長になるのは福山新市ライオンズクラブに加入して初めての事であり、しっかりと責任を全うする事ができるか不安でした。しかし、クラブの諸先輩方やその他団体の皆様方のご協力



を頂き、何とか無事に1年間を終える事ができました。皆様には、感謝してもしきれないと思っています。

さて、YCE・教育国際委員会委員長の役目としては、大きく3つあるかと思えます。

一つ目は、青少年のスポーツ競技大会のスポンサーです。何十年ぶりかに、少年野球大会やフットベースボール大会に参加させて頂きました。子ども達が仲間を勇気付ける大きな声。走り回り、ボールに食らいつく必死な姿。そんな光景を目にし、何かを一生懸命にやる事や仲間と助け合っていく事こそが、青少年の健全な育成に最も必要だとあらためて感じる事ができました。

二つ目は、青少年健全育成講演会の準備です。今回は、日本テレビ系列の「スッキリ!!」や「行列のできる法律相談所」等に出演されている菊地幸夫弁護士をお招きし、講演会を行いました。会場準備、ポスターや看板等の発注、広報のお願い等、様々な準備を行いましたが、講演日が近づくにつれて徐々に緊張感が高まっていきました。しかしながら、演者側との調整を岡田幹事が引き受けて下さった事や、クラブ諸先輩方が全面的にバックアップして下さった事もあり、講演会は成功裏に



終える事が出来ました。何かある時には、迅速に一致団結できる福山新市ライオンズクラブの大きな力を感じました。

最後は、国際平和ポスターの募集です。新市町内4小学校の6年生に、「平和を分かち合おう」をテーマとした国際平和ポスターの作成を依頼した所、各小学校の校長先生の全面的な協力もあり、何と172作品もの応募がありました。特に昨年が戦後70年を迎えた年であったため、生徒たちの作品も平和へのより強い想いが詰まった作品だったように思います。そして、福山新市ライオンズクラブの推薦作品に選ばれた絵が、国際協会の審査でも、7,074作品の中から優秀賞に選ばれた事には非常に驚かされました。

1年の活動を通じて、福山新市ライオンズクラブの諸先輩方が、長い間にわたって、この新市町で多くの社会貢献を果たしてこられた事を非常に強く感じました。そして、そのような歴史があったればこそ、委員会の活動を行う上で、多くの地域の団体の方々から気持ちの良い協力を得られたのだと思っています。

編集後記として

PR・IT 資金獲得委員会
委員長 石田 勝昭

2015年度もこの冊子を持ちまして、終了の運びとなります。

一色会長と岡田幹事におかれましては、組織の変革という、大変な節目に大役をされ、本当にご苦労様でした。また、各委員長様の



ご挨拶を拝読させていただき、一年間のアクティビティに対する達成感を感じました。当委員会におきましては、地道ながらもHPの作成、資金獲得活動と他の委員会に比べれば目立たないアクティビティではありましたが、堅実に、確実に終了することが出来、担当副会長、担当理事、委員会の皆様、メンバーの皆様へ感謝の気持ちでいっぱいです。新入会員の方々、次年度役員の方々の今後の意気込みも意気揚々としたものを寄稿いただきありがとうございました。

編集するにあたりまして、事務局の畝川さんには、多大なご迷惑とご協力を頂き、誠にありがとうございました。

次年度、役員の皆様のご活躍を次年度のこの場所で読ませていただくことを楽しみに、編集後記及び私の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。



新会員 紹介

追林 貴之
吉備津神社 宮司



熊本県熊本地方を震源とし、4月14日、午後9時26分にマグニチュード6.5、最大震度7、16日午前1時25分にマグニチュード7.3、最大震度6強を観測した「平成28年熊本地震」が発生しました。警察庁、熊本県災害対策本部の発表によれば、4月29日現在では、死者49人、負傷者は約1600人を、建物の損壊は4万棟に迫り、避難者は九州各県に渡り約3万人近くに及んでいます。また、安否不明者の捜索は未だ続き、被害の状況はマスコミなどを通じて徐々に明らかになってきています。神社関係でも阿蘇市の阿蘇神社では拝殿、国の重要文化財の楼門が倒壊し、神社本庁が把握しているだけでも80件を超える神社がなんらかの被害に遭っているとのことです。未だ余震は続いています。本年5月には阿蘇神社の神職・巫女様が当社にご来社の予定ただけに、誠に残念で、被災された方々のご無事とこれ以上被害が拡がらないことを祈るばかりであります。

4月20日、広島市の邇保姫神社での本殿復興のお祭りに参列してまいりました。平成19年9月に不審火により本殿以下、拝殿全焼の憂き目に遭われましたが、平成23年には、拝殿、社務所、トイレなど造営され、この度、伊勢神宮からお受けになった古材撤下材を用いて木の香もかぐわしい御社殿（本殿）が蘇り、竣工の奉告祭が行われたのです。およそ9年を費やして、見事復興を遂げられました。拝殿の天井を見上げると、復興への思いが込められた言葉が天井一杯に描かれていました。宮司様をはじめとして、関係者の皆様方の並々なご努力と復興

への思いに感涙した次第です。

私自身、本年2月に福山新市ライオンズクラブに入会させていただき、いまだわからないことも多いのですが、先輩方のご指導を仰ぎながら、ともに活動に励んで参りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

友安 達也
株式会社府中家具会館
代表取締役



平成28年3月より、寺岡暉様のスポンサーを頂き、歴史と伝統ある福山新市ライオンズクラブに入会させて頂きました友安達也でございます。

仕事は府中市中須町で介護保険を利用した福祉用具のレンタル・販売・住宅改修を中心とした株式会社府中家具会館（府中家具会館ケアサポート）を営んでおります。以前は家具小売業を営んでおりましたが時代の流れの中で店舗を閉店をさせて頂きました。いろいろな方との出逢いの中から、平成25年4月より新規事業として福祉用具の事業所を立ち上げることとなり、3年が経ちましたが今では毎日楽しく仕事をさせて頂いております。

そんな中、入会のお誘いを頂きましたが仕事面を考えて断っていました。今では入会をさせて頂いたこと本当に感謝をしております。

40歳で府中青年会議所を卒業した後、7年間携わった子供の小学校のPTA活動も今年で終わりになります。今後は福山新市ライオンズクラブの一員として、出逢いを大切に、楽しみながらライオンズ活動に積極的に参加して参りたいと思いますのでご指導の程、宜しくお願い致します。



物故会員



故 追林 昌弘 様

弔 辞

謹んで追林昌弘様のご霊前に福山新市ライオンズクラブを代表してお別れの言葉を申し上げます。

追林昌弘様の突然の訃報に接し、会員一同まことに残念でなりません。ご遺族の皆様にお慰める言葉もなく、皆様方のご心情いかにばかりかとお察し申し上げます。

顧みますと、貴方は1990年10月福山新市ライオンズクラブに入会され、爾来、ライオンズクラブに於ける数々の要職に就かれる中、1999年7月～2000年6月度に於かれては会長の要職を歴任され、25年間の永きにわたって在籍されました。また参加されました数々の奉仕活動は、地域社会の文化向上に役立ち、しかも住みよい郷土づくりの一助として、末永く足跡を遺すものと確信しております。

先週の8月3日安全福祉委員会の清掃奉仕の相談に会員10名、社務所にて委員会を開催し、その後追林さんは私共に対して1時間余り、吉備津神社の由来や造営に纏わる興味

深いお話を熱心にして下さいました。また、8月7日にはご多用の中、まげて例会にもご出席を頂きました。8月23日の例会の折にも、このお話の続きをお聞かせいただけるものだとばかり思っておりましたので、洵に残念でなりません。

今此処にこうして貴方の遺影の前に立ちますと、在りし日の追林さんのお元気な姿が脳裏に去来いたします。今日ここでお別れしなくてはならないことは洵に寂しく痛恨の極みであります。

私達は貴方の尊いご遺志を受け継ぎ、更にライオニズムの高揚に勤めてまいりたいと思います。

最後のお別れに臨み、生前の輝かしいご功績に感謝申し上げます共に哀悼の意を捧げお別れの言葉といたします。

平成27年8月13日

福山新市ライオンズクラブ
会長 一色 浩之



1年間のアクティビティ

7月
・LCIF1,000ドル2名送金
・LCIF20ドル63名送金
・「626」ヤング街頭キャンペーンに参加
・ダメ・ゼッター国際支援募金
合計金額 420,980 円

8月
・早朝例会前吉備津神社奉仕
合計金額 10,000 円

9月
・第38回LC杯少女フットベースボール大会を開催
・第13回新市町交流剣道大会を後援
合計金額 70,000 円

10月
・明太子とフクの一夜干しで資金獲得
・第38回福山市立新市中央中学校オータムコンサートを後援
・第33回愛の献血奉仕 400cc 204名
合計金額 1,104,606 円

11月
・福山中央中学校で薬物乱用防止教室開催
・第39回LC杯少年野球大会開催
・第13回LC杯グランドゴルフ大会開催
合計金額 180,000 円

12月
・第50回新市町内一周駅伝大会を後援
合計金額 50,000 円

1月
・『菊地幸夫弁護士』青少年健全育成講演会を開催
・平和ポスター展示 表彰
合計金額 770,258 円

2月
・新市小学校と戸手小学校で薬物乱用防止教室を開催
・社会福祉協議会へ車椅子2台、ボーリングシャトル1セット、カードゲーム1セットを寄贈
合計金額 107,217 円

3月
・町内4小学校へランドセルカバー 200枚贈呈
合計金額 52,000 円

4月
・『愛と光と泉の箱』募金送金
・新市中央カップバスケットボール大会を後援
合計金額 80,000 円

労件	13件
金件	18件
合計金額	2,845,061 円



11月27日 薬物乱用防止教室(中央中)



1月17日 菊地幸夫講演会



1月17日 国際平和ポスター



12月18日 忘年例会



12月18日 忘年例会



2月2日 薬物乱用防止教室(新市小)



2月5日 社会福祉協議会へ寄贈



1月8日 新年例会



3月23日 ランドセルカバー贈呈(新市小)



4月15日 周年例会